

阿久根市教育委員会

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和3年5月27日（木）に、小学校6年生、中学校3年生を対象とした全国学力・学習状況調査が実施されました。本年度の結果は、次のとおりです。

1 学力の結果

【小学校】

平均 教科	本市	県	全国	全国との差
国語	68.0	67.0	64.7	3.3
算数	69.0	71.0	70.2	-1.2

【中学校】

平均 教科	本市	県	全国	全国との差
国語	61.0	64.0	64.6	-3.6
数学	55.0	56.0	57.2	-2.2

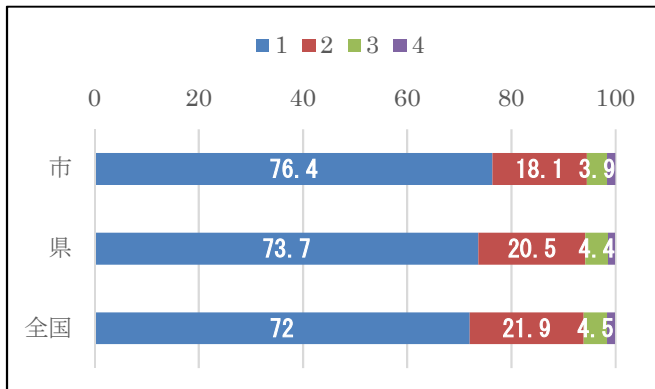
- 小学校の国語は、県及び全国平均を上回っています。
- 小学校の算数、中学校の国語、数学は、県及び全国平均を下回っています。
- 令和2年度と比較して、小学校国語、算数、中学校数学では、県との差が小さくなっています。（令和2年度は、コロナ禍により、全国での実施なし。）
- 全国平均を下回っている教科については、課題を把握し、授業改善を進める必要があります。

2 児童、生徒質問紙から

【小学校】

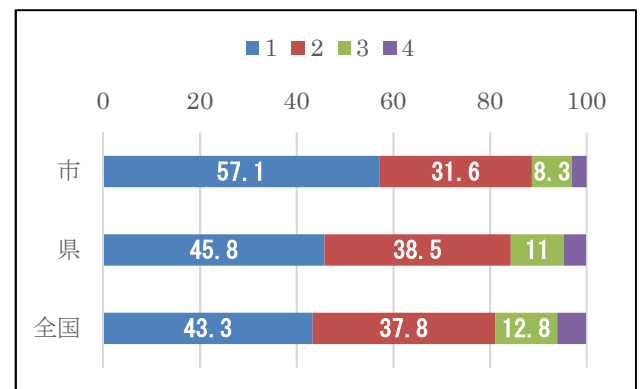
（問い） 友達と協力するのは楽しいと思いますか。

■ 1 当てはまる ■ 2 どちらかという当てはまる ■ 3 どちらかという当てはまらない ■ 4 当てはまらない



【中学校】

（問い） 学校に行くのは楽しいと思いますか。



小学校では、友達と協力する「学び合い」の授業を肯定的に捉えています。児童が主体的に学び、「分かる、できる」を実感できる授業改善に取り組む必要があります。

中学校では、多くの生徒が学校に行くことを楽しく感じています。小学校と同様に、「分かる、できる」を実感できる授業改善に取り組み、さらに学校に行くことが楽しいと感じる工夫が必要です。